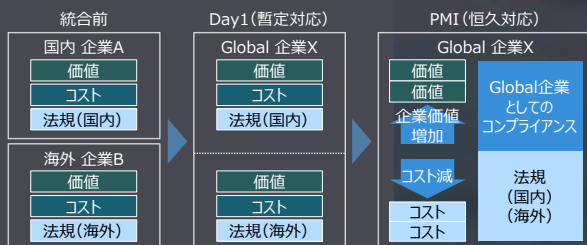


M&A後の適切な業務・システムの在り方の
構想から恒久対応まで幅広くサポートし、
プロジェクトを成功に導く

グローバルM&Aコンサルティング – 業務&IT統合支援 –

日系企業がグローバル化を進める有効な手段の一つに、M&Aがあります。しかし、国や地域が異なる企業では、業務の進め方やIT資産の状況に大きな離れがあり、ここを合致させなければM&Aの効果が十分に発揮されないでしょう。資産の増加、売上収益の拡大、低コストの実現など、シナジーを迅速かつ最大化するためには、スムーズな業務・システムの統合が不可欠です。

日立コンサルティングは、日立グループ自身のM&Aプロジェクトの遂行はもちろん、これまで多くのグローバルM&Aを支援してきました。そこで培ったプロジェクトの知見、経験を生かし、確実なDay1を迎えるための暫定対応から、統合効果を最大化する恒久対応（PMI：Post Merger Integration）まで、あるべき業務・システム統合の一貫したプロジェクト構想とその推進をサポートします。



二つの視点からの アプローチ

それぞれの企業の業務視点とシステム視点から評価。Day1でめざすべき統合のレベルを策定します。



業務視点



システム視点

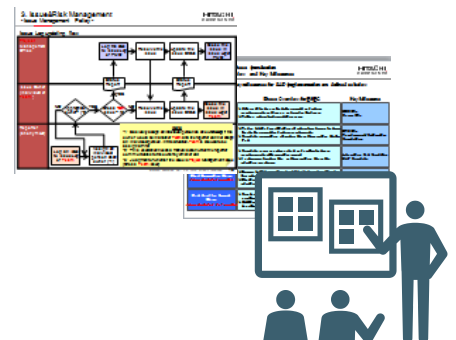
M&A効果を最大化する KPI設定

最終目標を明確化し、段階的にアプローチや手順を設計。M&A効果の最大化をめざして、着実にプロジェクトを遂行します。



テンプレートを活用した 迅速なプロジェクト推進

当社は、ノウハウを凝縮したテンプレートを有しています。これを活用し、迅速にプロジェクトを推進していきます。

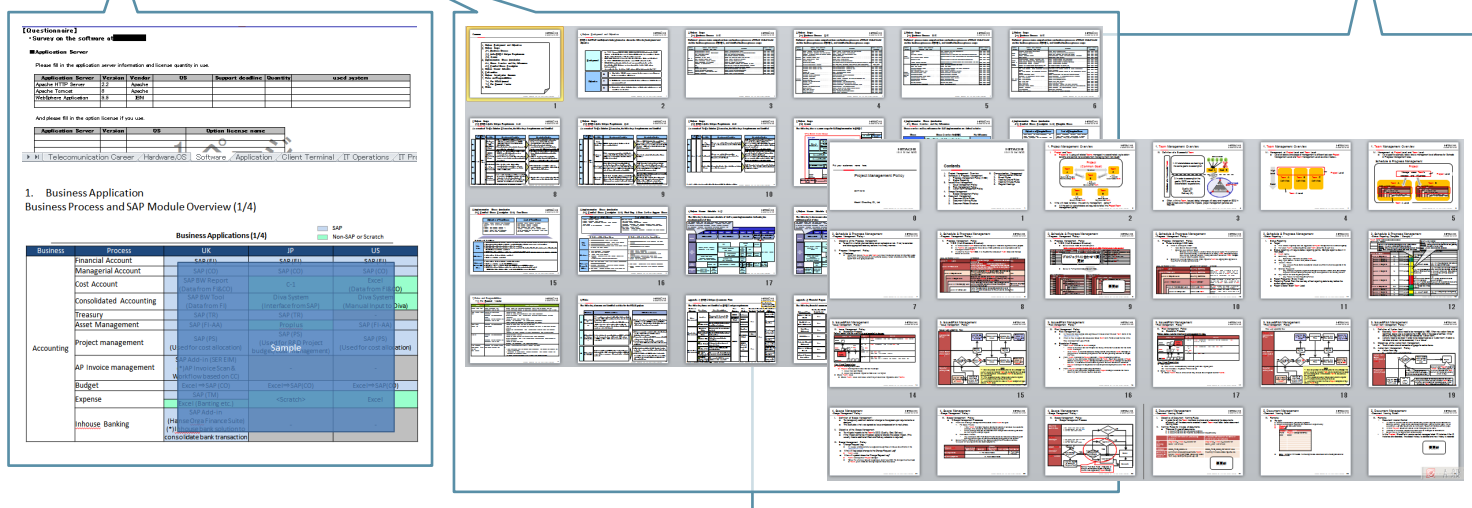
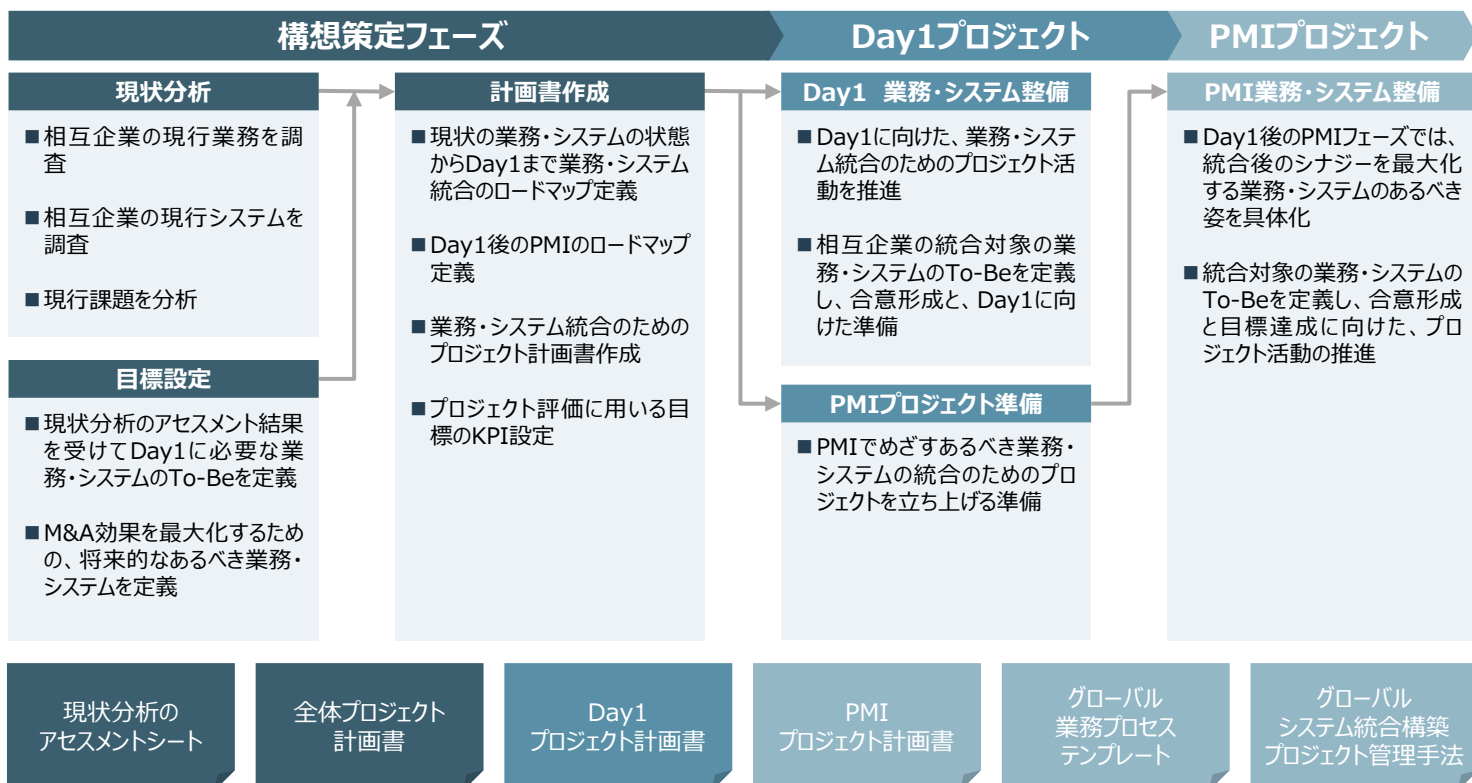


統合レベル

業務視点	決算統合	会計業務統合	SCM業務標準化	製造業務標準化		
業務統合 内容と 期待効果	①新会社としての 決算報告書作成	①+②会計処理の一元化 ⇒会計業務のシェア化	①+②+③受発注・在庫管理 を共通化・一元化 ⇒受発注業務のシェア化	①+②+③+④製造工程を 共通化・一元化 ⇒製造コストの最適化		
レベル	低	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	高
システム視点	論理統合	物理統合	アプリケーション統合	データ統合		
システム統合 内容と 期待効果	①それぞれのシステムの データを参照	①+②サーバを物理的に 1カ所に集約 ⇒HWコストの低減	①+②+③アプリケーションを 共通化 ⇒SWコストの低減	①+②+③+④DBや データ内容を共通化 ⇒データ活用効果促進		
	Day1の目標					

プロセスとタスク

相互企業の業務・システム分析、構想策定からプロジェクト推進まで一貫して支援いたします。



●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。 ●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表) : 03-6779-5500

<https://www.hitachiconsulting.co.jp/>